



©横浜市港北区ミズキー

支援センター職員が区内で活動するサークルの活動場所におじゃまします！

おじゃみズキー No.11

港北区区民活動支援センター グループ活動訪問記

今回は、「鶴見川舟運復活プロジェクト」と「篠原城と緑を守る会」をご紹介します！！

=訪問日=平成 28 年 11 月 3 日

「鶴見川舟運復活プロジェクト」



舟に乗る参加者たち 手前「舟運丸」奥「たちばな」

舟運復活プロジェクトは、江戸時代、鶴見川に舟が行き交った様子を復活したいと、平成 19 年 6 月に発足し、「たちばな」と「舟運丸」の 2 艇の和舟を再現しました。鶴見川の舟運の歴史や文化を子ども達に伝えていきたいという思いで、新羽小学校の「土曜塾」の一環で、鶴見川で乗船体験も行ったそうです。その他、「田植え」や「稲刈り」などの農作業、ワラ蛇作りなど鶴見川流域のかつての生活や文化を体験する取組も行っています。参加は随時可能です。活動を通して、連綿と続いてきた流域の人々の営みを体験し、思いを馳せてみませんか。



会ののぼり

＜舟体験＞ 11月3日(祝・木)に新横浜公園遊水地にて舟体験と自然観察が行われました。この日は、町内会や学校からの案内を通して 91 名(子ども 46 名・大人 45 名)の参加者が集まりました。抜けるような青空のもと、大人も子どももワクワクした面持ちで乗船を待ちました。乗船前にメンバーから鶴見川や舟運の歴史に関する説明を聞き、新羽という地名が「荷場」に由来していることなども知りました。子どもたちは「昔の人の苦労が分かった」「歴史をもっと知りたい」などの感想をもったようです。乗船して「舟はすごく楽しい」「もう一回乗りたい」という思いを持つことが、継続した参加につながっていくのではないかと思います。



舟運の歴史を聞く参加者



ヒシの実

＜自然観察＞ 流域の自然や生きものに親しむことは、自然や川の保全の意識を高めます。会では、鶴見川流域ネットワーク(TR ネット)の活動に加わり、両者が連携しながら流域の魅力を楽しく伝える活動を続けているそうです。この日も TR ネットの阿部さんから、水面に浮かぶ「ヒシ」という水草の仲間であるオニヒシ、ヒメヒシの実が忍者の武器になったと言われていたり、種は食料になることなどを教わりました。また、どんぐり拾いを通してどんぐりの種類を学ぶなど、体験と知識を組み合わせることで自然をより身近に感じることができました。活動を通して楽しみながら自然に親しんでみませんか。



どんぐり拾いの様子

鶴見川舟運復活プロジェクト

- ◆活動日時：月 2、3 回程度の活動と、月末土曜夕方の定例会
- ◆主な活動場所：鶴見川、新横浜公園など
- ◆現在の会員数：60 名 ◆会費：年会費 1,000 円
- ◆申込・問合せ：港北区区民活動支援センター
TEL&FAX 540-2246



活動 100 ヶ月記念誌『鶴見川の舟運文化と夢見る仲間たち』(区民活動支援センターでも閲覧可)

「篠原城と緑を守る会」

=訪問日=平成 28 年 12 月 9 日・10 日・23 日



篠原城跡地を上から見たところ
写真提供：篠原城と緑を守る会



植生調査



案内板



定例会（篠原町 長福寺）

篠原城と緑を守る会は、篠原城の歴史と自然を後世に残したいという思いから発足しました。

中世に篠原城があったとされる跡地は JR 新横浜駅から東方、こんもりと樹木が茂る小高い丘の中にあります。この跡地の一部の宅地開発に伴い、2011 年に発掘調査が行われました。それにより、当時の建物の跡と考えられる遺構や深く長い空堀（からぼり）、カワラケという酒杯などが発見されたそうです。新横浜という立地からしても、それらがはっきりとした形で残っていたことは大変貴重なことだそうです。

篠原城と緑を守る会は、歴史を探求しその価値を広めると同時に、この地域の豊かな自然と緑を守るため、植生調査なども行っています。

【取材日 12 月 9 日】この日は YOU テレビの「横浜ミストリー」（横浜の歴史や文化を謎解く番組）の撮影が緑地内部や篠原町の長福寺で行われていました。平成 29 年秋に港北公会堂で行われる読み芝居「まぼろしの篠原城」に出演する五大路子さんの撮影が前日にあり、その関連で篠原城と緑を守る会の撮影が決まったそうです。ストーリー仕立ての撮影の中、メンバーの皆さんはインタビューに応え、案内役をしていました。



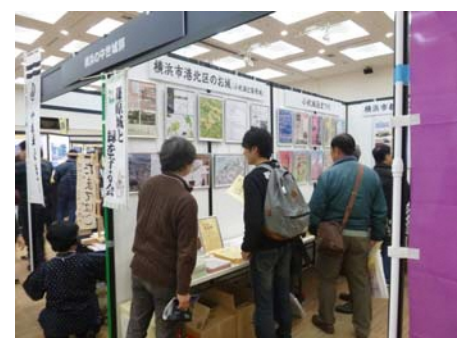
YOU テレビの撮影の様子



写真中央は副会長の金子和夫さん。篠原城主であったとされる金子出雲（かねこいずむ）の子孫にあたるそうです。

【取材日 12 月 23 日】12 月 23 日～25 日にパシフィコ横浜会議センターにて「お城 EXPO2016」が開催されました。城郭文化の振興と発展、お城好きの方々の交流を目的とした国内初のイベントで、テーマ展示や講演会など様々な企画がありました。

篠原城は小机城・茅ヶ崎城とともに横浜の中世城郭のひとつであることから、篠原城と緑を守る会の皆さんも、DVD の上映やパネル展示を行いました。多くの方がブースに足を運んでおり、メンバーの説明を熱心に聴く姿が印象的でした。



お城 EXPO2016 の様子

普段、城址は施錠されていて中に入ることはできませんが、篠原城と緑を守る会では、地域の方にも理解してほしいという思いから年に 1～2 回緑地内部・周辺の見学会を開催しています。その他、鶴見川流域で発展した鉄文化に関するシンポジウムや、鎌倉道（かつて武士たちが歩いたとされる古道）の勉強会・散策会なども企画しています。興味のある方は活動に参加してみませんか。

篠原城と緑を守る会

◆活動日時：定例会 月 1 回（第 2 土曜）
16:00～18:00
年 4 回の見学会・講演会 など

◆活動場所：篠原城跡、長福寺
◆現在の会員数：15 名 ◆会費：2,000 円/年
◆申込・問合せ：港北区区民活動支援センター
TEL&FAX 540-2246



◆区内のサークル・団体に関する問合せ◆

港北区区民活動支援センター
〒222-0032
港北区大豆戸町 26-1
TEL&FAX 540-2246

